



ほけんだより

22年度1月号
明照保育園



【子どもの健康状態】

年末年始で楽しい行事も多い中、いつも以上に健康管理に気をつかうお休みだったと思います。年末にインフルエンザ感染の報告(1人)がありましたが、年明けの報告はありません。市内では感染者が増えているようなので注意して下さい。12月の感染症報告は嘔吐下痢症(幼児12人・乳児4人)、結膜炎(幼児1人・乳児1人)、RSウィルス(乳児1人)、他に熱(幼児10人・乳児14人)、中耳炎、咳がありました。1月に入り、水痘(幼児2人)が出ています。

【水ぼうそう〔水痘〕とは】

かさぶたになる前の発疹に接触したり、ウイルスを含んだつばなどからうつります。

全身にかゆみを伴う発疹ができ、短い時間で水疱、かさぶたになります。発疹は頭、続いて体、手足に現れ、体にもっとも多くなります。他にはだるさ、かゆみ、38度前後の発熱が2~3日続きます。感染すると一生の免疫がつかます。

合併症として、ブドウ球菌などによるとびひ、脱水、肺炎、髄膜炎や脳炎などがあります。
治療 かきむしって化膿することもあるので、爪は短くしておきましょう。口の中にも発疹ができるため、食事は刺激が少なく消化のよいものをとるようにしましょう。水ぼうそうが治っても、1ヶ月ほどはほかの病気にかかりやすいので、気をつけましょう。

予防(家庭で気をつけること) 感染している人と接触する機会を控えたり、うがいと手あらいをしましょう。感染している人と接触した場合は3日以内に水痘ワクチン接種すれば発症の予防や症状が軽くなります。大人が発症すると症状が強くなる場合があります。保護者の方も自分自身の感染履歴や予防接種の有無を確認されることをおすすめします。



【RS(アールエス)ウイルス感染症】

RSウイルスによる感染症で、冬期に乳児を中心に流行する急性呼吸器疾患です。毎年流行する感染症ですが、この冬場は特にここ3年間で最も感染する人が多くなっていて、流行もしばらく続くことが予想されます。(豊橋市保育課より)

◎まずは予防から・・・ウイルスに対するワクチンがないので予防が第一です!!

うがい・手洗いをしましょう。

◎かかってしまったら・・・まずは受診して悪化を防ぎましょう。風邪と同じように、水分・栄養・睡眠を十分にとり、温かくして安静を保ちましょう。

【ぎょう虫卵検査について】

1/24(月)配布 → 1/26(水)・27(木)朝まで回収

※ 2日間回収を行っていますので必ず2日分として提出して下さい。

※ 今回ぎょう虫卵が検出された子は、駆虫し後検を行います。

★蟯虫(ぎょうちゅう)って何?

ぎょう虫は、長さオス:2~5ミリ、メス8~13ミリで、盲腸のあたりにすみついている寄生虫です。夜のうちにメスがおしりの穴に、卵を産みつけます。

★ぎょう虫がいると...

・おしりがかゆい ・腹痛 ・体重が増えない ・眠れない(夜泣き) ・神経質になる

〈前回より検査用紙・方法がわかりました〉



卵のとり方(使い方)ぎょう虫は夜中に肛門よりはい出し、その付近に卵を産みつけますから、朝起きた時すぐ(排便前)に卵をとりま。

- ① このセロファンは2回卵をとり検査をするものです。まず初めの朝は“1日目”のカバーを開き、ノリのついてる部分を肛門にあて、セロファンの上から指先で強く押さえて卵をとりま。それを5~6回くりかえしてから元通りカバーをします。
- ② 次の朝は“2日目”のカバーを開き、1日目と同じ要領で卵をとりま。
- ③ 卵をとり終えたらセロファンのカバーをはかしてすてま。
- ④ “1日目”と“2日目”の○印どうしをはり合せ、この袋に入れ検査に出して下さい。2日間の卵が一度に検査されます。(注意)セロファンの内側の○印には特殊なノリがぬってありますので、使用する時以外には開かないで下さい。

1. 1日目
2. 2日目
3. カバーをすてる
4. はり合わせる

使う時の姿勢

1日目
ぎょう虫検査セロファン
卵をとり出す(排便前)に卵をとりま。

2日目
卵をとり終えたらカバーをはかしてすてま。

学年(例)年月 1組38番
氏名(例)明照 太郎

※検査用紙に必ず記名をお願いします。

【おわりに】

2010年新しい年が明け、いよいよお遊戯会のシーズンですね!これからだんだん練習が始まります。子どもたちが意欲的に練習に取り組むためには、お家の方のご協力が必要です!! 朝ごはんをしっかり食べて、8時45分までに余裕をもって元気よく登園しましょう☆